

詳説世界史講義①

～2026年～



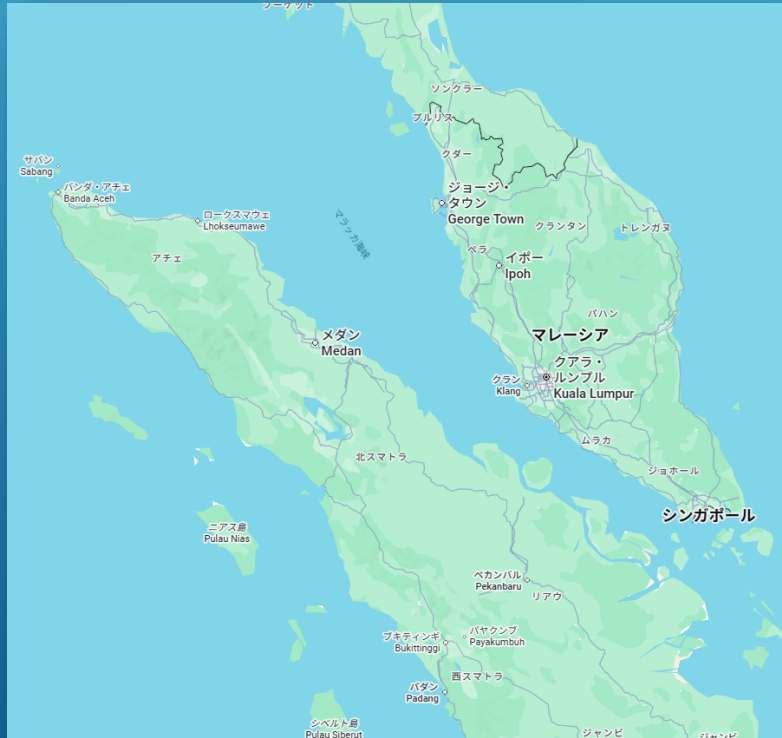
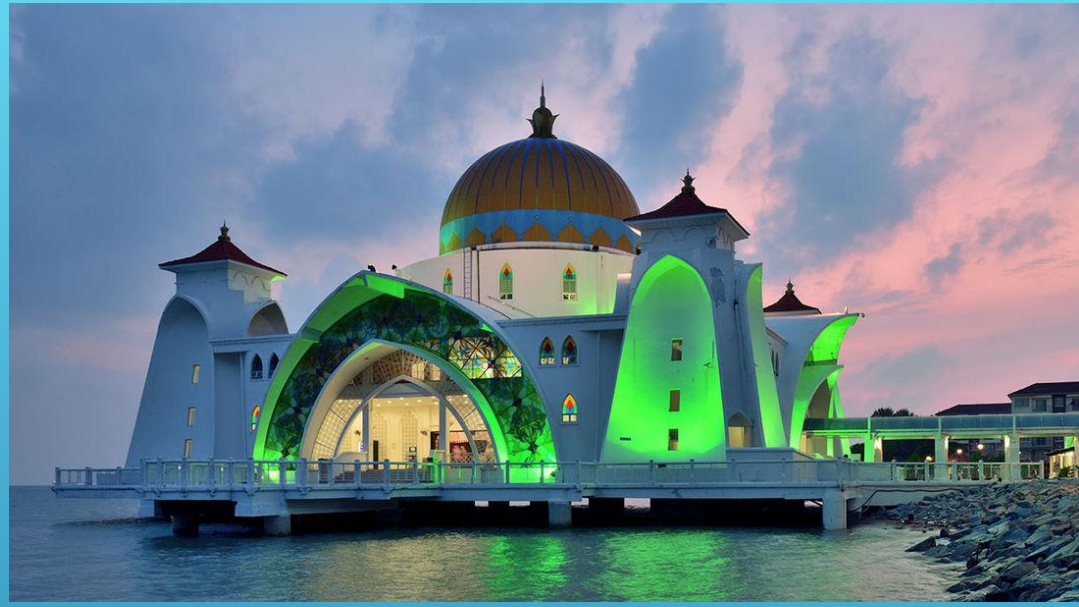
第11講 イギリス革命と 西欧諸国の植民活動

マラッカ（オランダ広場）

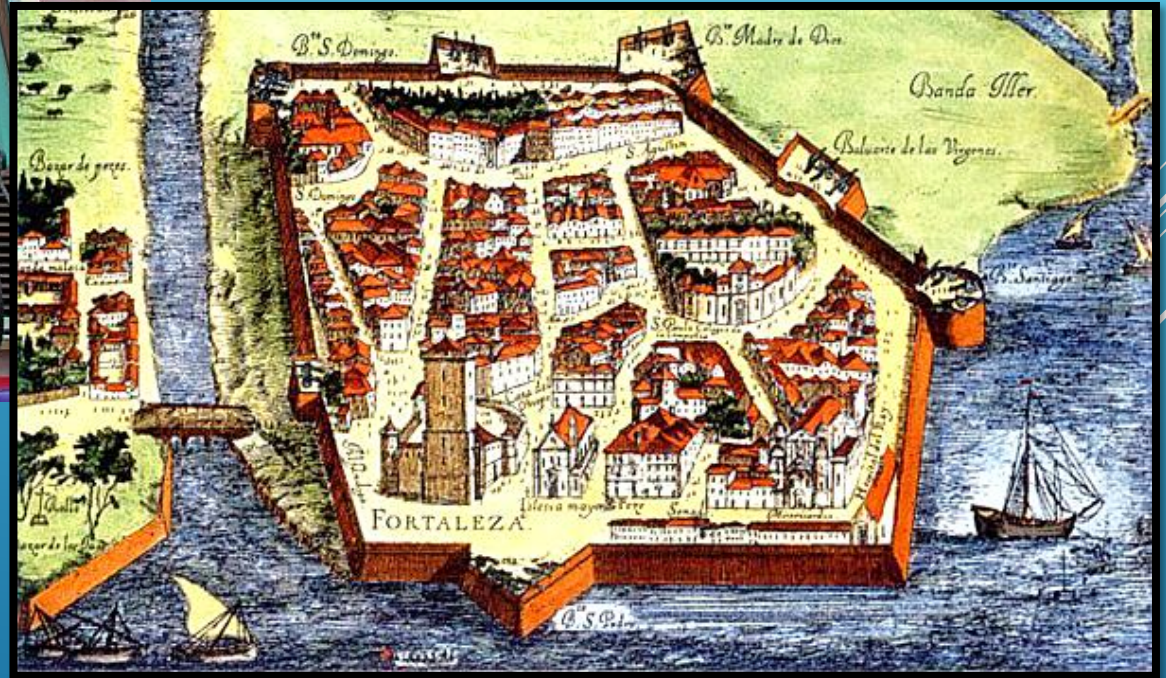
マラッカの 名物料理

ボール





古都マラッカ (ムラカ)



1511年:マラッカ王国の滅亡

BY ポルトガル総督 アルブケルケ



§20: 16～18世紀の西欧の世界進出と植民活動

④アジアへの進出

- [ポルトガル] 16c前半: 都) ① … 世界商業の中心 (⇒ アントウェルペン)
1509年: ディウ沖海戦 (× ② 朝撃破) … 初代インド総督: アルメイダ
1510年: ③ 占領 (初の総督府の設置) … 2代インド総督: アルブケルケ
セイロン島 (1505) ⇒ マラッカ (1511) ⇒ マルク (香料) 諸島 (1512)
1517年: ④ に使節派遣 … 移住権獲得 (1557)
1543年: 種子島漂着 … 日本に ⑤ 伝来
- [スペイン] 1565年: フィリピン諸島の領有宣言
1571年: ⑥ 建設 (初代フィリピン総督: レガスピ)
- [オランダ] 17c前半: 都) ⑦ … 世界商業の中心 (← アントウェルペン)
1602年: 東インド会社設立 (* 英 = ⑧ 年)
1619年: ジャワに ⑨ (現: ジャカルタ) 建設
1623年: ⑩ 事件 … ポルトガル・イギリス勢力を排除
1641年: ⑪ 占領 (← ポルトガルより)

④18世紀の大西洋貿易

- ①新大陸のプランテーション … 北米) ②① ・米 ⇒ ②②, 南米) ②③ ・藍 などを生産
⇒ 先住民人口の激減による労働力不足 ⇒ 西アフリカから黒人奴隷を輸入
- ②大西洋三角貿易 … 西インド諸島の ②④ をヨーロッパへ, ヨーロッパの ②⑤ ・ ②⑥ を
西アフリカへ, 西アフリカから ②⑦ を新大陸・西インド諸島へ
- ③ ②⑦ 貿易 … 西アフリカ (②⑧ ・ ②⑨ 王国: ギニア湾岸の国々) 中心。
・ 16世紀からポルトガル人により展開 ⇒ 西インド諸島・アメリカ大陸に労働力を供給
・ 17世紀からオランダ・フランス・イギリスが参入
・ 18世紀にはイギリスの大西洋三角貿易の中心となる (イギリスの ③⑩ の繁栄)
⇒ ③① 年に英で奴隷貿易禁止 (翌年, 米も), ③② 年に英議会にて英領植民地における奴隷制廃止決議

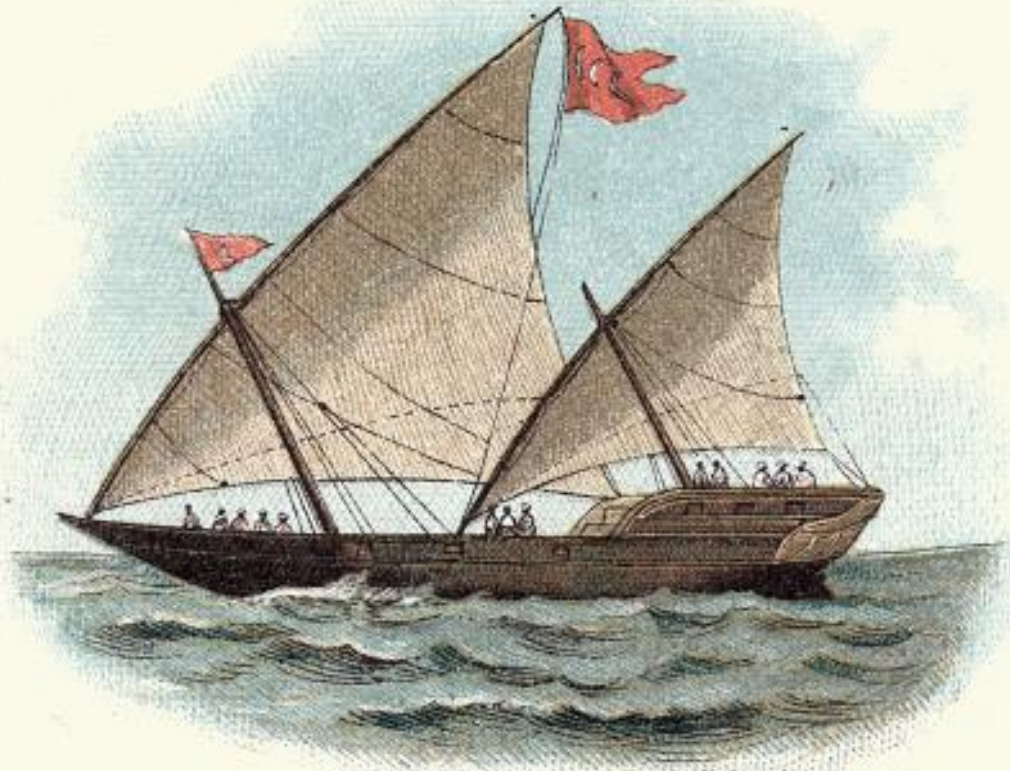
④アメリカ大陸への進出

- [スペイン] ブラジル (ポルトガル植民地) 以外の中南米領有
・ ③⑫ 制 (16～17c) × ラス=カサス (スペイン人聖職者)
(カトリック布教・原住民保護を条件に征服地の土地・人民の統治を委任。
実状は原住民に強制労働)
・ ③⑬ 制 (17c～)
(プランテーションにおける債務奴隷を労働力とする半封建的経営。
西アフリカからの黒人奴隷も使用)
- [オランダ] 1621年: 西インド会社の建設 (⇒ ニューネーデルラント植民地を建設)
1626年: ③⑭ 建設 (⇒ 1664年: 英が占領 = ③⑮ と改名)
- [フランス] 1608年: ③⑯ 建設 by シャンブラン ⇒ カナダへ進出 (アンリ 4 世)
1664年: 西インド会社の設立 (ルイ 14 世)
1682年: ミシシッピ川流域占領 (“ ③⑰ ” 命名・探検家: ラ=サール)
- [イギリス] 1607年: ③⑱ 植民地建設 … 13植民地の最初の植民地
1620年: ピルグリム=ファーザーズ (ピューリタン一団) のプリマス上陸
(⇒ ③⑲ 植民地の開拓)
1732年: ③⑳ 植民地建設 … 13植民地最後の植民地

[英仏植民地経営の違い] … なぜ, イギリスは現地人に人気がない?

(英) 農業主体で定住, 自主独立の精神

(仏) 毛皮取引・旧教布教が目的, 本国の直接支配



ARAB DHOW

ダウ船

ジャンク船



⑨英仏百年戦争＝ヨーロッパの戦争に呼応（第二次英仏百年戦争：1689～1815）

(1) 英仏抗争図

①ウィリアム王戦争 [1689～97] ⇒ 1697年ライスウィクの和約

フランス vs アウクスブルク同盟（ドイツ諸侯・蘭・西・瑞）＋イギリス

②アン女王戦争 [1702～13]（← ③③）⇒ 1713年：③④ 条約 … A

西＋フランス vs 奥＋イギリス・蘭

14年：ラシュタット条約（西⇒奥）：南ネーデルラント割譲

③ジョージ王戦争 [1744～48]（← ③⑤）⇒ 1748年：アーヘン和約

〔インド〕＜ ③⑥ ＞（仏：インド総督）の活躍 … カーナテック戦争（インド東南部）

イギリス＋奥 vs 独諸侯（バイエルン・ザクセン）＋フランス・西・普

④英仏七年戦争 [1756～63]（← 七年戦争）⇒ 1763年：パリ条約 … B

〔北米〕 ③⑦ 戦争（1755～63）

〔インド〕 ③⑧ の戦い（1757）… ＜ ③⑨ ＞（英：東インド会社書記）の活躍

イギリス＋普 vs 奥＋フランス・西・露

(2) 主な条約の比較

A：ユトレヒト条約（1713年）

①（英←仏）アカディア・ハドソン湾沿岸・ ④⑩ 島

②（英←西） ④① ・ミノルカ島

B：パリ条約（1763年）

①（英←仏） ④② ・ミシシッピ川以東のルイジアナ

②（英←仏）セネガル（アフリカ）・ドミニカ（中南米）

③（英←西） ④③ （北米）

※1783年にも“パリ条約”があり、

これで英は一部領土を返還する。

☆イギリスの勝利の要因☆

①市民革命後の産業発展

⇒ 植民地の重要性を認識

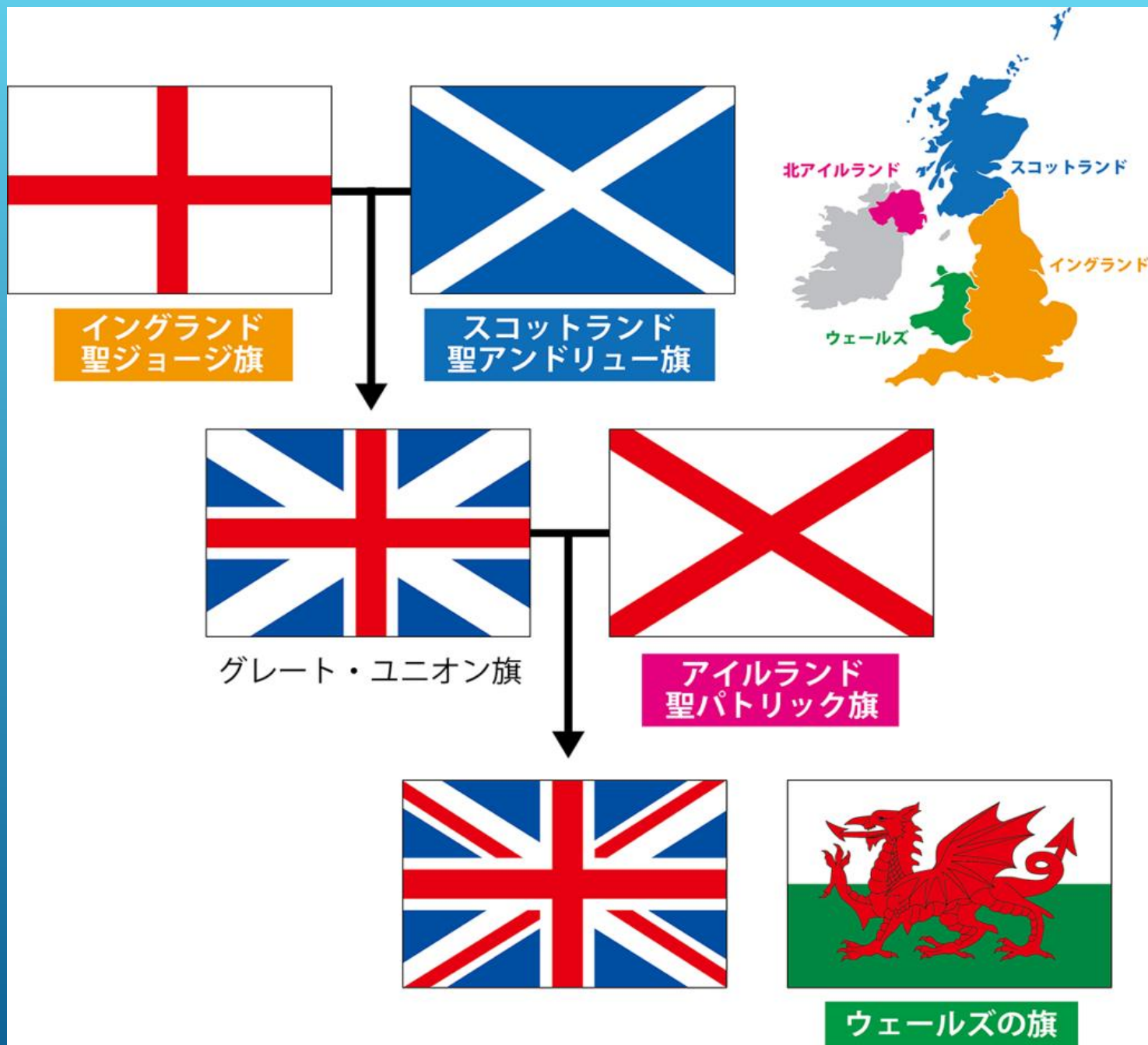
②定住型植民（北米）による植民地人の結束

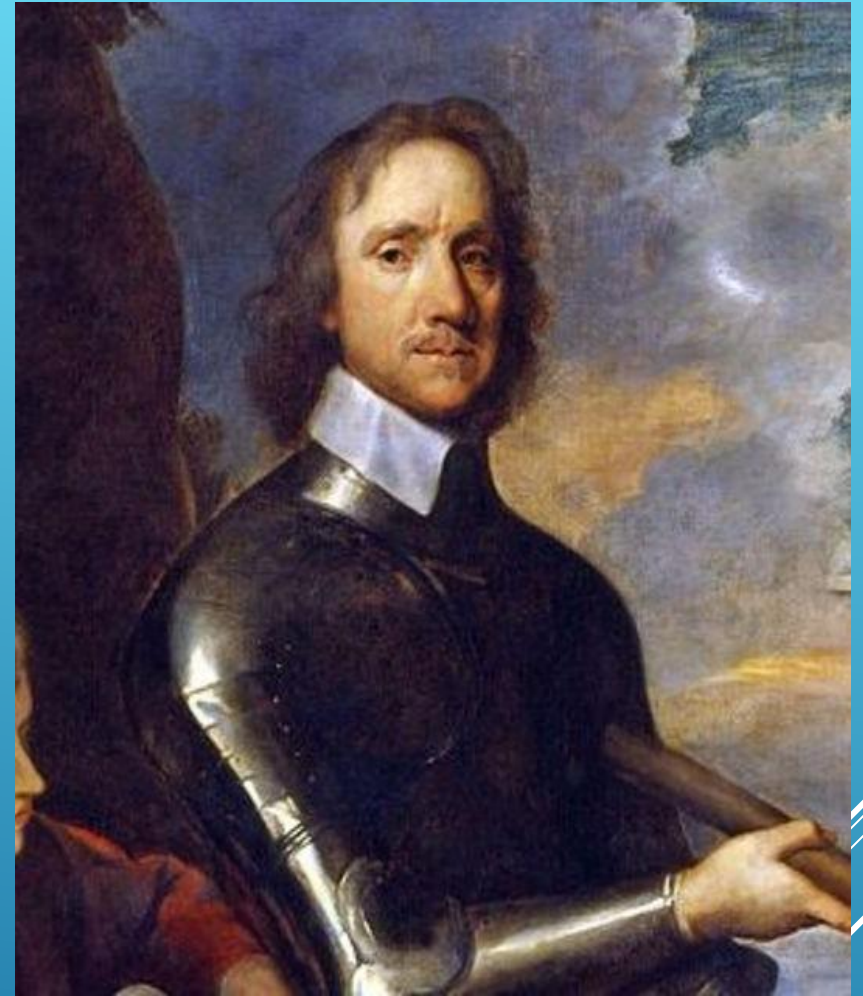
③議会政治の発展による財政の安定

	ユトレヒト条約 (1713年)	パリ条約 (1763年)
仏→英	・アカディア ・ハドソン湾沿岸 ノルマン人が到着 ・ニューファンドランド島	・カナダ(ケベック中心) ← だから仏語 ・ミシシッピ川以東ルイジアナ 1783年：米へ ・セネガル & ドミニカ 1783年：仏へ
西→英	・ジブラルタル ← 今でも英領 ・ミノルカ島 1783年：西へ	・フロリダ ← 1783年：西へ

WP54: 英仏植民地戦争（第2次百年戦争）
において英が勝利した2つの条約

世界の国旗 図鑑より





ヴァン＝ダイク
『狩場のチャールズ1世』

オリヴァー・
クロムウェル



チャールズ1世の処刑（1649年）
（レジサイド＝王殺し）

§18：イギリス革命と英立憲政治の確立

④ステュアート朝（1603～1714）と議会との対立

1620年：①のメイフラワー号事件 }
 21年：議会が“大抗議”提出 } ジェームズ1世
 28年：議会が“②”提出 } チャールズ1世
 29年：無議会時代（～40年：11年間） }
 40年：短期議会の召集（←39年：⑤の反乱の鎮圧費捻出） * ヴェン=ダイクの絵
 : 長期議会の召集（～53年）= 大諫奏を国王に提出！

スコットランドと
イングランドとの
同君連合（同冠連合）

⑤ピューリタン（清教徒）革命とクロムウェルの共和政時代（1649～60）

1644年：マーストン=ムーアの戦い（鉄騎隊活躍） 45年：ネーズビーの戦い（新型軍活躍） by ⑥
 47年：チャールズ1世を捕虜⇒議会派分裂⇒国王逃亡・内乱へ * 水平派との妥協！
 48年：⑦派追放⇒49年：チャールズ1世の処刑⇒貴族院廃止（＝一院制となる）

⑦スコットランド・⑧（＝国王と同盟：カトリック）征服 ①水平派・真正水平派弾圧
 ②重商主義（51年：⑨発布）⇒第1次⑩（1652～54） * 第2次・第3次もチェック
 ③1653年：護国卿就任⇒⑥軍事独裁（ランブ議会解散） * 娯楽禁止・厳格生活

■ピューリタン革命期の議会派内の党派

党 派	主 張	支持基盤	指 導 者
A 派 (プレスビテリアン)	立憲王政 長老制教会	大商人, ジェントリ	
B 派 (インディペンデンツ)	制限王政 独立教会制	産業資本家, ジェントリ, ヨーマン	C
D 派 (レヴェラーズ)	共和政 (普通選挙) 信仰の自由	小農民, 手工業者, 労働者	E
F 派 (ディガーズ)	土地の共有, 私有財産の廃止	貧農, 小作人	ウィンスタンリー

⑥王政復古時代（1660～1688） ← 国民間における反ピューリタン感情 & 長老派と王党派の妥協

1660年：ブレダ宣言 < ⑪ が革命承認 > ⇒ but ! ピューリタン弾圧！
 70年：ドーバー密約 < + 仏王ルイ14世 > よりカトリック復活宣言！
 ⇒ × 議会側による抵抗（73年：⑫, 79年：⑬ 制定）
 79年：排斥案上程（弟ジェームズ即位に対して）⇒ 議会内が2分裂！

⑦名誉革命（1688～89）

1685年：ジェームズ2世の即位（⇒ 甥モンマス公の反乱鎮圧・処刑, カトリックの強制）
 88年：王子誕生⇒議会の一部は⑭より, ⑮・⑯ 夫妻を招く
 ⇒ ジェームズ2世の退位⇒亡命（フランス⇒アイルランドへ, ⑰の戦いで屈伏）
 89年：両王が“⑱”の承認⇒“⑲”発布 * ロックの『統治二論』
 : “⑳”発布（信仰の自由確保, カトリックは除く）
 * 財政革命（＝㉑の創設（1694）+ 国債制度の確立）⇒ ファルツ戦争で戦費調達

⑧議会政治の確立（ハノーヴァー朝にて）

1707年：グレート=ブリテン王国の成立（← ⑤ 議会の完全併合）
 14年：ハノーヴァー朝成立（～1917）← < ㉒ > の死
 ⇒ ドイツ人ジョージ1世（ゲオルク）は, ★1
 21年：㉓（ホイッグ党）蔵相が内閣をもって政治を主導
 42年：責任内閣制成立 ← ★2
 ※ 仏啓蒙思想家：㉔『哲学書簡』, ㉕『法の精神』で紹介

☆ゆきおの
つぶやき☆
名言
“王は君臨すれども
統治せず”

ボインの戦い

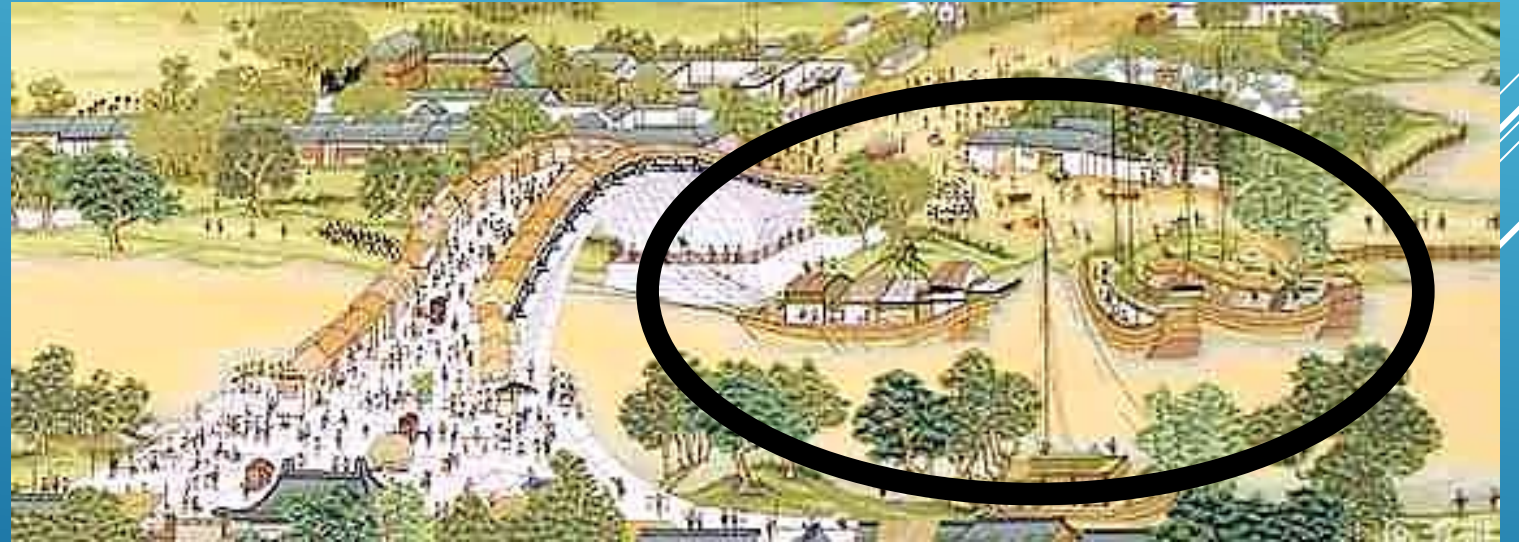


詳説世界史講義②

～2026年～



第11講 宋の盛衰と周辺民族



清明上河図

(張昞端 : 北宋時代の 開封)

中国からの歳貢 ではないもの？

A

絹布

B

馬

C

銀

D

茶



§19: 中央ユーラシア型国家 (※征服王朝)

①キタイ (遼, 916~1125)

- ①キタイ (契丹) 人 … モンゴル系の遊牧・狩猟民。ウイグルに服属 → < ① > (太祖) が東モンゴリアに建国。
②発展 … ② を滅ぼす (926)。③ の獲得 (後晋の建国援助の代償, 936)。
国号を ④ と改称 (947)。宋と ⑤ を結ぶ (1004)。
③二重統治 … ⑥ 制 ⇒ 契丹人などの遊牧民 (北面官, 軍政中心)
⑦ 制 ⇒ 漢人・渤海人などの農耕民 (南面官, 文政中心)
④文化 … 契丹文字の作成 (ウイグル文字母体 ⇒ 漢字化)。儒学, 仏教の流行 (慶州の「慶陵の仏塔」)。
⑤ ⑧ (西遼, 1132~1211) … 遼の滅亡後, 残党の < ⑨ > が西走 ⇒ ⑩ 朝を征服して建国。

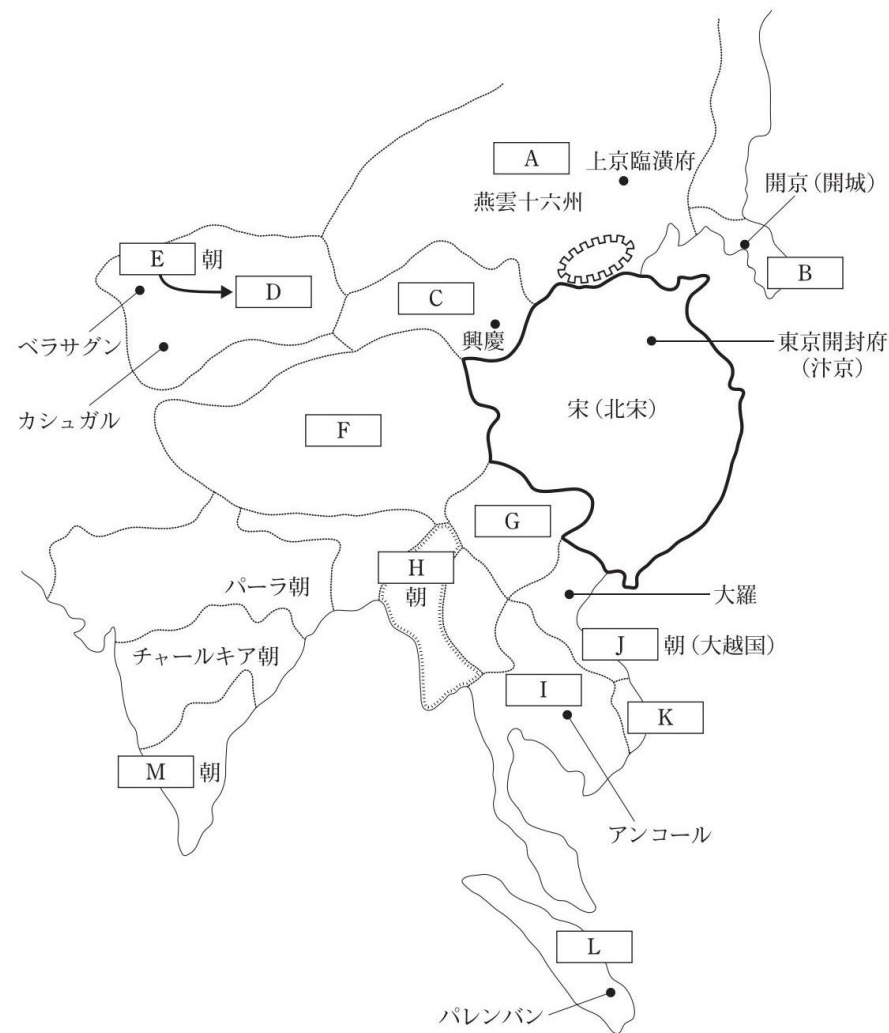
②西夏 (1038~1227)

- ① ⑪ (党項) 人 … チベット系。< ⑫ > (景帝) が興慶を中心に建国 (国号: 大夏)。
敦煌を滅ぼす, 宋と慶暦の和約を結ぶ (1044)
②発展 … 東西の中継貿易により繁栄。宋の制度・文物を摂取。西夏文字 (< ⑬ > が母体)
③1227年: ⑭ の遠征軍により滅ぼされる。

③金 (1115~1234)

- ①女真人 … ⑮ 系の半農・半猟民 (東満洲)。遼に服属 → < ⑯ > (太祖) が建国。都) 会寧。
②中国進出 … 宋と組んで遼を滅ぼす ⇒ ⑰ (1126~27) = 北宋滅亡 ⇒ 南宋と和約 (1142)
燕京 (北京) に遷都, のち開封へも遷都
③二重統治 … 部族制 = ⑱ 制 (軍事行政制度, 女真人・キタイ人に適用)
州県制 = 漢人の民政を中心
④文化 … ㉖女真文字 (契丹文字と漢字母体) ㉗ ⑲ (紙幣) ⇒ 乱発による経済混乱
㉘ ⑳ の成立 … 道教・仏教・儒教の融合宗教 <by 王重陽>

■北宋と周辺国家



	遼	西 夏	金
民 族	モンゴル系	チベット系	ツングース系
民 族	契丹人	党項（タングート）人	女真人
都	上京臨潢府	興慶府	会寧府 ➡ 燕 京 ➡ 開 封
建国者	耶律阿保機	李元昊	完顔阿骨打
和 平	澶淵の盟（1004）	慶曆の和約（1044）	紹興の和議（1142）
二重統治	部族制（北面官） 州県制（南面官）		猛安・謀克の制 州県制
文 字	契丹文字（大字＋小字）	西夏文字（漢字の影響）	女真文字（契丹＋漢字）

EP5 I：宋代の3つの周辺民族の比較表



§17：五代十国時代（907～979）

①五代政変（907～960） 都）汴州（開封） ＊『清明上河図』〈張昞端〉

①後梁＝建）〈 ① 〉（武断政治の開始）

②後唐＝建）李存勖（黄巢の乱で父が活躍） 都） ②

③後晋＝建）石敬瑭（キタイに ③ 州を割譲）

④後漢＝建）劉知遠（滅亡後，北方に移動し北漢を建国）

⑤ ④ ＝建）郭威（2代世宗の時代：廃仏・3州奪取）

⑥十国政変（907～979）

前蜀・後蜀・南漢・南唐（最大，都：建康）・北漢（最後）

閩・荊南・楚・呉越（最長）・呉

©宋の社会・経済

＊商工業は唐と比較，農業は明と比較

- ①草市 → 14 (＊景德鎮) ②行と作 ③銅銭と紙幣 (15 ・ 16) ④日宋貿易
⑤ 17 (チャンパー原産) ⑥ 「 18 熟すれば天下たる」 ⑦喫茶の流行

§18：宋の盛衰（960～1126～1276）

④北宋 (960 ~ 1127) 都) 開封 建) 趙匡胤

① ❶ 主義（節度使の権力回収，文人官僚制，君主独裁，中央集権化）… 979年：2代太宗で中国統一

(行政) 中書門下省〔翰林院〕 (軍事) 樞密院〔禁軍の再編, 廂軍の設置〕

(監察) 御史台 (財政) 三司 (官僚) 士大夫階級〔支配者層〕形成 *大土地所有と佃戸

(科挙) ㊦進士科に統一 ㊦ ㊦ 年ごとの試験

⑦ 3段階試験〔州試→省試（**③** 部）→**④** 試（皇帝）〕

②對外消極策 (← 軍事力低下)

1004年： ⑤ 〈北宋：真宗 + 遼：聖宗〉

1044年： ⑥ 〈北宋：仁宗 + 西夏：李元昊（景帝）〉

③ < ⑦ > (宰相) の新法 (1070 ~ 76) … 神宗

富国強兵策
(中小農民・商工業者保護)

・青苗法・均輸法・市易法
・募役法・保馬法・保甲法

官僚・大地主・豪商ら
旧法党〈 8 〉

④ 9 (風流天子)・欽宗の時代

※『資治通鑑』編纂

党争激化・皇帝失政 → 宋江の乱・方臘の乱

⑧南宋 (1127 ~ 1276) 都 臨安 (杭州) 建 高宗

1126年：靖康の変（～1127）…徽宗（父）・欽宗（皇帝）が金の捕虜

(←1125年：★1)

1141年：主戦派〈 ❶ 〉 処刑 (by 宰相：和平派〈 ❷ 〉)

42年：紹興の和議＝国境を秦嶺山脈～淮河にする，歳貢など

61年：采石の戦い〈×金：海陵王（全盛）〉＝金の南下阻止に成功

1279年：厓山の戦い < × 元： ⑫ > ← 都) ⑬ 陥落・南宋滅亡 (1276) *1185年の日本の出来事



王安石
(新法党)

×

司馬光
(旧法党)



岳 飛
(主戦派)

×



秦檜とその妻
(和平派)

秦檜 は本当に
売国奴だったのか？



㊤南宋（1127～1276）都）臨安（杭州） 建）高宗

1126年：靖康の変（～1127）… 徽宗（父）・欽宗（皇帝）が金の捕虜

（←1125年： _____ ★ 1 _____）

1141年：主戦派 < ⑩ > 処刑（by 宰相：和平派 < ⑪ >）

42年：紹興の和議 = 国境を秦嶺山脈～淮河にする，歳貢など

61年：采石の戦い < × 金：海陵王（全盛）> = 金の南下阻止に成功

1279年：厓山の戦い < × 元： ⑫ > ← 都） ⑬ 陥落・南宋滅亡（1276） * 1185年の日本の出来事

壇ノ浦の戦い(1185年)

源義経 × 平知盛

